

今日(3月11日)の聖歌

入祭 : 311/①② 奉納 : 11/①② 拝領 : 113/①② 閉祭 : 383/①②③

今週

1. 今日ミサ後、社会活動委員会を行います。委員の方はお集まりください。
アンナの会の例会があります。
2. 18日(日)3月度壮年会(銀鈴会)例会を行います。マリア会があります。

各委員会・係からのお知らせ

1. 教会評議会より・

先週 4 日(日)ミサ後、教会評議会を行い、以下の項目について話し合いました。

① 神戸中ブロック 3 教会報告

・合同ミサ : 9 月 30 日 たかとり教会 ・合同堅信式 : 2019 年 6 月 9 日 鈴蘭台教会

② 各委員会、係担当者の交代・確認について、

典礼、宣教司牧、財務、広報、レジオ・マリエ、聖歌隊等の委員と係順次交代

③ 3 月・4 月の行事予定

・聖ヨゼフ祭ミサ : 3 月 20 日(火) ・枝の主日 : 3 月 25 日(日)[子供たちのゆるしの秘跡]
・主の晩餐 : 3 月 29 日(木)[洗足式] ・主の受難 : 3 月 30 日(金)
・復活徹夜祭 : 3 月 31 日(土)[洗礼式] ・復活の主日 : 4 月 1 日(日)[初聖体式、祝賀会]
・前田大司教様 鈴蘭台教会訪問 : 4 月 22 日(日)

④ 神戸地区大会

6 月 10 日(日) たんば田園交響ホール →13:00 ミサ、14:45 イベント、16:00 終了
会場までの往復のバスを用意(集合場所・時間、昼食の準備等については後日連絡)

⑤ 各委員会、係からの連絡・報告

⑥ 大久保神父様より、

主日ミサの堂内献金は、共同祈願が終わった後、奉納の歌の際に献金の籠を回す

4 月より火曜日の『聖書講座』、土曜日の『キリスト教を知る』を毎週行う(木曜日の『分かち合い』は従来通り)

その他詳細は、議事録を信徒館に掲示しておりますのでご覧ください。なお、ご質問やご意見等がございましたら、評議委員会までお問い合わせください。

2. レジオ・マリエより・

① アチエス(聖母マリアへの奉献式)は、聖母の謙遜・従順・愛を学び、自らを奉献し聖母を身近に感じる儀式です。今年の神戸クリアのアチエスは、**3 月 20 日(火)13 時より**住吉教会の小聖堂にてエマニュエル・ポボン神父様の司式で行われます。皆様ご参加ください。

② 「十字架の道行き」は、イエズス・キリストのご受難をしのび、黙想する信心です。四旬節中、3 月 23 日(金)までの毎金曜日(3 月 16 日・23 日)のミサ後、引き続いて「十字架の道行き」をいたします。どうぞご参加ください。

3. マリア会より・

18日(日)ミサ後、信徒館にて、マリア会の反省会と懇親会を行います。子供たちと一緒に昼食をとりながら、今年度の活動をふり返り、来年度に向けての活動について意見を交換します。楽しくおしゃべりもして懇親を深めます。ご参加よろしく願いいたします。

4. お知らせ・

① カトリック新聞「復活祭特集号」の申し込みについて

主のご復活をお祝いする「復活祭特集号」が販売されます。カトリック新聞を定期購読されていない方で「復活祭特集号」の購読を希望される方は、聖堂後方机上の申し込み用紙に氏名をご記入ください。1部100円(税込、ただし10部以上のお申し込みの場合)です。締め切りは3月18日(日)とさせていただきます。

② 3月25日(日)の週から、講座と分かち合いは春休みに入ります。再開は、4月10日(火)からの予定です。

③ 3月21日(水・祝)14:00から大阪カテドラル聖マリア聖堂において、大阪教区の司祭叙階式のミサが行われます。2名の助祭の方が司祭叙階されます。叙階の恵みの喜びをともに祝い、祈ります。どうぞご参加ください。

3月19日(月)は、当教会の守護聖人ヨゼフの祝日です。聖ヨゼフについての文章を順次紹介します。なお、3月20日(火)10時のミサの中で、聖ヨゼフのために祈る時間を設けます。

—「聖ヨゼフに祈る」—

聖ヨゼフはご自分の手で、すべての学識の泉であるイエズスを抱いています。そして他の手には純潔を示している百合を持っています。それゆえに若い学生たちは、聖ヨゼフに心の清さを願いますとともに、彼の取り次ぎによって自分のためにイエズスから知恵の光をいただいて下さい。

労働者たちは、自分の仕事を決して恥ずかしものと思うことなく、聖家族を養うために、毎日、熱心に働いておられた聖ヨゼフを仰ぎ見て下さい。

このように、不安と苦労の世の中で、生活を持続しなければならぬすべての人々は、イエズス、聖母マリアとともにエジプトへ旅をされた聖ヨゼフの助力とご保護を常にお願ひして下さい。聖ヨゼフは必ずすべての人々の願いを聞き入れ、イエズスと聖母マリアとを守られた時のように、人々の危険をも救い、無事に永遠の港まで導いて下さることでしょう。

そして最後に、老人あるいは特別に生命の危険な状態に陥っている人々にも、臨終の特別な保護者である聖ヨゼフに、自分の死について一切をゆだねるよう、おすすめいたします。

—カシアノ・テティヒ「聖ヨゼフに祈る」より—